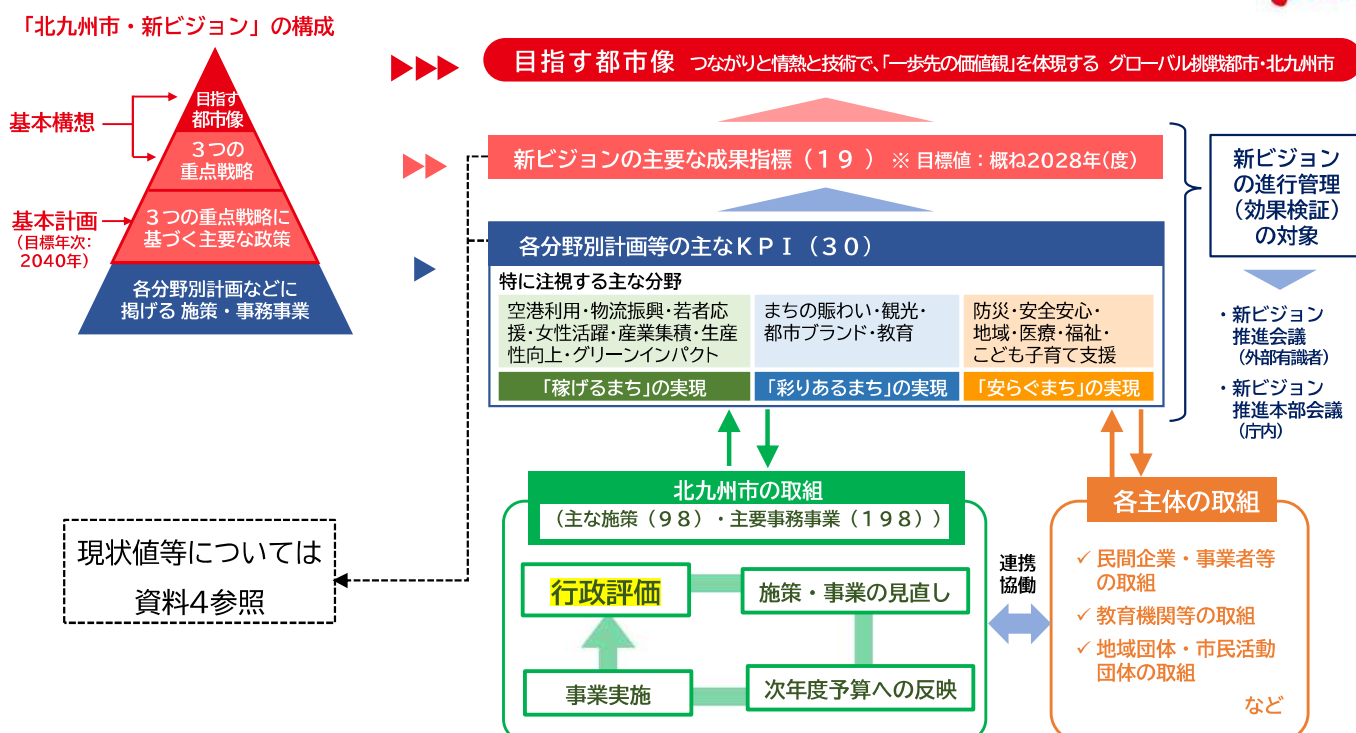


新ビジョンの進捗状況

■「北九州市・新ビジョン」の進行管理イメージ

Kitakyushu
Action!



企業誘致やスタートアップの創出、物流関連施設への投資などが大きく進展しており、新ビジョンで掲げた3つの重点戦略のうち、最優先課題と位置付けた

「『稼げるまち』の実現」が着実に前進

○北九州空港の貨物取扱量は、対前年比3倍の大幅増となり、**過去最高を記録**

(資料4:ページ4-13)

○スタートアップ創出件数は、前年度(11社)に比べ、R6年度は**約2.5倍(28社)**

(資料4:ページ4-15)

○企業誘致件数は、R5年度に続き、R6年度も**過去最高を記録**

(資料4:ページ4-16)

○物流関連施設等への民間投資額は、**5年目標を2年前倒しで達成**

(資料4:ページ4-18)

まちの賑わいの創出

国際スポーツ大会や「コクラBEAT」の開催、観光客誘致の推進などにより小倉地区を中心に**新たなまちの賑わいが創出**されてきている。

○小倉・黒崎地区の商業地価は、**4年連続上昇**

(資料4:ページ4-6)

○小倉・黒崎地区の主要地点の歩行者通行量が、R6年度は**目標値達成**

(資料4:ページ4-20)

○宿泊客数は**コロナ禍前の水準まで回復**

(資料4:ページ4-5)

北九州市に生まれている飛躍の兆し（R6年度の様々な過去最高※）

※主要な成果指標（19）・KPI（30）以外のもの

①企業誘致による投資額

※投資決定時の計画数字

約**3,886**億円

②北九州港フェリー貨物量

約**5,292**万トン

③U・Iターン就職者

256人

④観光・小倉城入場者数

※再建直後を除く

約**30**万人

⑤モノレール輸送人員

約**1,254**万人

⑥ふるさと納税寄附額

約**24.7**億円

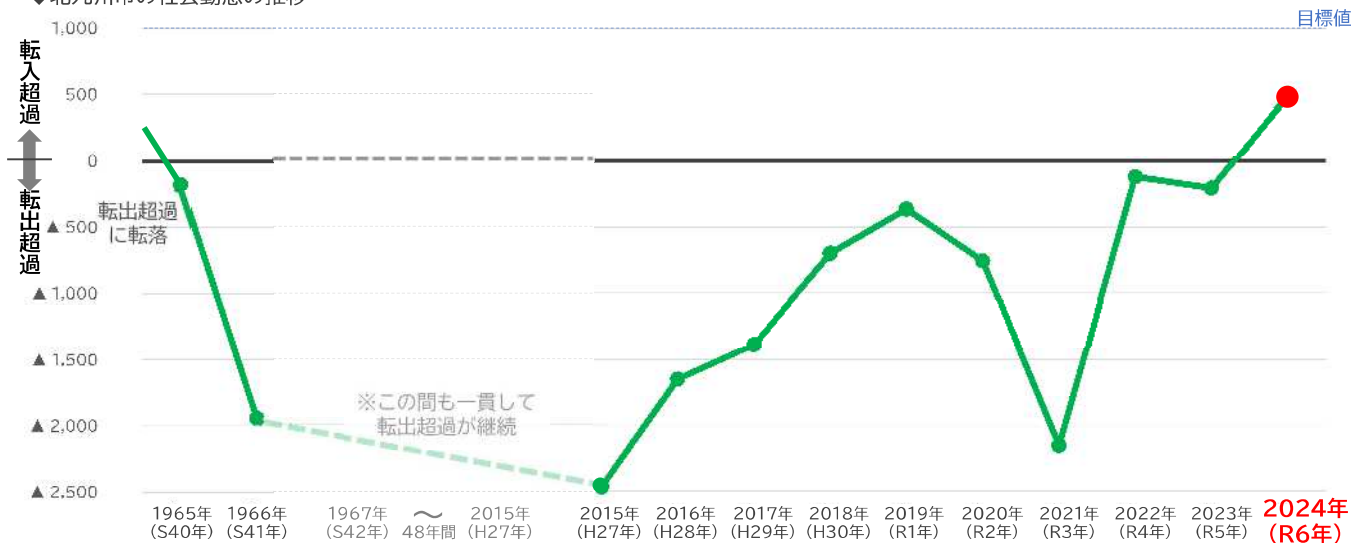
60年ぶりの転入超過の達成

Kitakyushu
Action!

人口の社会動態において、60年ぶりとなる転入超過を達成(492人)

(資料4:ページ4-11)

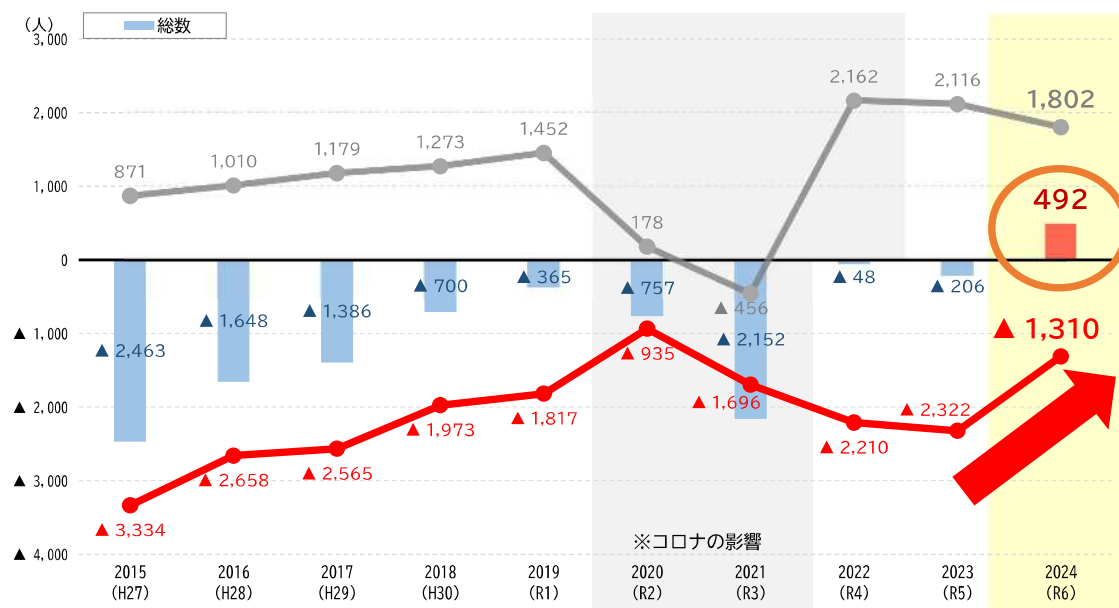
◆北九州市の社会動態の推移



日本人の社会動態の改善

日本人: 大幅な改善トレンドに転化

外国人: 伸び幅が鈍化



「若者」と「子育て世代」の社会動態の改善

大幅改善したのは、「若者」と「子育て世代」

◆日本人・年代別の社会動態改善数 ※2024年と2023年の比較

年代	全年代	改善2位 0-14歳	改善1位 10代後半	改善3位 20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
前年からの社会動態増減	+1,012	+210	+82	+378	+188	+33	+118	▲48	+39	+12

要因① か所 ➡ 20代・30代の「若者」

要因② か所 ➡ 0-14歳+その親世代(30-50代)の「子育て世代」

活発な企業誘致等による
IT企業を中心とした新規雇用創出
新興・スタートアップ企業出現率日本一

Z世代課 発足
Z世代はみ出色コンテスト
新たなまちの賑わいづくり

第2子以降の保育料無償化
おいしい給食大作戦!!
こどもまんなか
北九州市